

## 2021年3月期 第1四半期決算報告 (2020年4月1日～2020年6月30日)

- 当第1四半期は、全世界で新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大の影響を受け、前年同期比40%近い売上減。ただし6月の回復は想定以上
- 2021年3月期業績予想は、Q1を底に緩やかな需要回復を想定。緊急コスト削減プロジェクト実行等により事業収益の回復を目指す

**当第1四半期は、全世界で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前年同期比40%近い売上減。ただし6月の回復は想定以上**

- グループ売上高は919億円。前例のない市場環境の悪化に加えて、影響度は相対的に小さいものの為替変動の影響も受け減収（前年同期1,471億円）
- 営業損失（無形資産償却後）は6億円（前年同期は88億円の利益）
  - 建築用ガラスは欧州を中心にCOVID-19による需要減の影響を大きく受ける。太陽電池パネル用ガラスは堅調
  - 自動車用ガラスは、自動車生産台数の激減により甚大な影響を受けるも、生産再開で回復基調に転じる
  - 高機能ガラスは、自動車用途を中心にCOVID-19の影響を受けるが限定的
- 追加資金を手当て済み。コスト削減・キャッシュ節減に全力で取り組み

	売上高		営業利益/損失	
	FY2021 Q1	FY2020 Q1	FY2021 Q1	FY2020 Q1
建築用ガラス事業	449億円	599億円	27億円	57億円
自動車用ガラス事業	387億円	768億円	△29億円	40億円
高機能ガラス事業	81億円	101億円	14億円	18億円
その他	2億円	3億円	△18億円	△27億円
合計	919億円	1,471億円	△6億円	88億円

- 親会社所有者に帰属する四半期損失は、164億円（前年同期29億円の利益）。大幅な売上減少と、個別開示項目として、COVID-19に関わる費用（設備休止費用等を含む）を計上したことによる

**2021年3月期業績予想は、Q1を底に緩やかな需要回復を想定。緊急コスト削減プロジェクト実行等により事業収益の回復を目指す**

- Q1を底に緩やかな需要回復を想定。緊急コスト削減プロジェクト実行等により、事業収益の回復を目指す
- さらに、抜本的収益改善策を検討・実行し、持続可能な当期利益とキャッシュを生み出す事業構造への変革を図る
- With コロナ、After コロナの社会で高まるニーズに対応し、成長を目指す

<2021年3月期 第1四半期決算説明資料より抜粋>

## 連結損益計算書



売上は前年同期比大幅減となるも、6月の回復によりQ4時の想定に対しプラス

(億円)	2020年3月期 4月-6月期	2021年3月期 4月-6月期	前年同期比 Q1実績及びQ4時想定		
売上高	1,471	919		前年同期比	当初想定 (5/22開示)
営業利益／(損失) *	88	(6)	建築用ガラス	△25%	△30~40%
個別開示項目 (COVID関連)	-	(115)	自動車用ガラス	△50%	△50~60%
COVID関連個別開示項目後 営業利益／(損失)	88	(121)	高機能ガラス	△20%	△10~20%
個別開示項目 (その他)	(6)	(1)	グループ売上	△38%	△40~50%
金融費用 (純額)	(35)	(24)	グループ売上 前年同期比月別推移		
持分法による投資損益	5	(4)	4月	5月	6月
税引前利益／(損失)	52	(149)	△52%	△46%	△14%
当期利益／(損失)	31	(165)			
親会社の所有者に帰属する当期利益 ／(損失)	29	(164)			
EBITDA	175	61			

\*: ビルキントン買収に伴って発生した無形資産償却後。当Q1の償却費は4億円

## 連結業績予想



COVID-19に関する設備休止費用等が個別開示費用に計上されることを反映。  
下期は個別開示項目を含めた損益見通しが明らかになった段階で改めて開示

(億円)	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 Q1実績	2021年3月期 上期見通し	2021年3月期 通期見通し			
売上高	5,562	919	2,100	4,600			
営業利益／(損失)	212	(6)	-	-			
COVID関連個別開示項目後 営業利益／(損失)	190	(121)	(150)	(200)			
個別開示項目 (その他)	(218)	(1)	(10)	-			
金融費用 (純額)	(118)	(24)	(60)	-			
持分法による投資損益	11	(4)	0	-			
税引前利益／(損失)	(135)	(149)	(220)	-			
当期利益／(損失)	(175)	(165)	(240)	-			
親会社の所有者に帰属する 当期利益／(損失)	(189)	(164)	(240)	-			
					(前期比売上高)		
					Q1実績	年間予想	
					建築用	△25%	△15%
					自動車用	△50%	△20%
					高機能	△20%	△15%
					グループ	△38%	△20%
前期比売上高	△38%	△15%	△5%	△20%			

決算関係問い合わせ先:

● IR部: 03-5443-0100

報道関係問い合わせ先:

● 広報部: 03-5443-9477